

■H25.3.9 勉強会<原地区>第2回 傍聴者アンケート結果(公開「可」の記載があったアンケート)

No	本日の勉強会についてのご意見	PI プロジェクトに関するご意見
1	一人の方の話が多いグループがあった。ファシリがうまく全員の意見を聞くべきだ。 予断なくは良いが主論になってはダメ。 ステップの議論を明確にして、予断は何でも有りはダメ。	
2	新貨物駅建設に伴うインフラ整備を契機に、原の発展を目指すことで意見がまとまることを望みます。この勉強会に乗じて、いろいろなものを貨物駅に付随させたらよいと思う(津波避難施設など)。	
5	傍聴席で聞いていると、同一の部屋で2グループが議論するのは、問題である。やはり、各グループが干渉されているように思う。コーディネーターにも差異があり、進め方に問題を残している。従って、両グループの統一議論もしては！と思う。	やはり沼津市行政の参加が必要である。
6	ファシリテーターの声、発言内容が聞き取りにくかった。参加者については仕方ないが、せめてファシリテーターは傍聴者のことも意識してほしい。(声の小さかった、わかりにくい)参加者の発言をまとめて要約するなどしてもらいたい。	沼津市役所職員の参加を強く促してほしい。議会において、「鉄道高架事業は、是非を議論する段階ではない」と断言していたが、PIのやろうとしていることを全否定しているのでは。PIを推進している県担当部局として、看過してよいのでしょうか？